

令和 3 年度 敬老事業補助金の見直しに関するアンケート

～ご協力をお願い～

日頃から市政の推進にご理解ご協力をいただきありがとうございます。本市では、敬老事業をより地域で活用しやすいものにするため、見直しを検討しています。つきましては、皆様のご意見をお伺いし、今後の敬老事業の在り方についての検討資料とするため、アンケート調査を実施いたします。いただいた結果については、団体名や個人名が特定されない形で処理いたします。大変お忙しい折、恐縮に存じますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

1 調査の目的

この調査は、敬老事業の見直しにあたり、敬老事業の主催団体に意見を伺い、今後の敬老事業のあり方についての検討の基礎資料とすることを目的としています。

2 調査対象

各地区町内会、今年度敬老事業補助金を申請した社会福祉法人及びその他主催団体

3 調査期間

令和 4 年 3 月 25 日（金） まで

■調査の回答は、下記の方法のいずれかでお願いいたします。

①インターネット回答（パソコン、スマートフォン、タブレット）

→インターネット回答は、下記URL・QRコードからアクセスしてください。



<https://logoform.jp/form/UQ6D/55648>

②FAX 回答 FAX：0848-64-2130

③市役所へ持参：平日 8：30～17：15 市役所 1 階 8 番窓口または各支所

上記の回答方法が難しい場合は、大変恐縮ではございますが、この調査票に直接記入し、高齢者福祉課まで郵送をお願いいたします。

（〒723-8601 三原市港町 3-5-1 高齢者福祉課）

※アンケートについて、不明な点などがございましたら、下記までお問い合わせください。

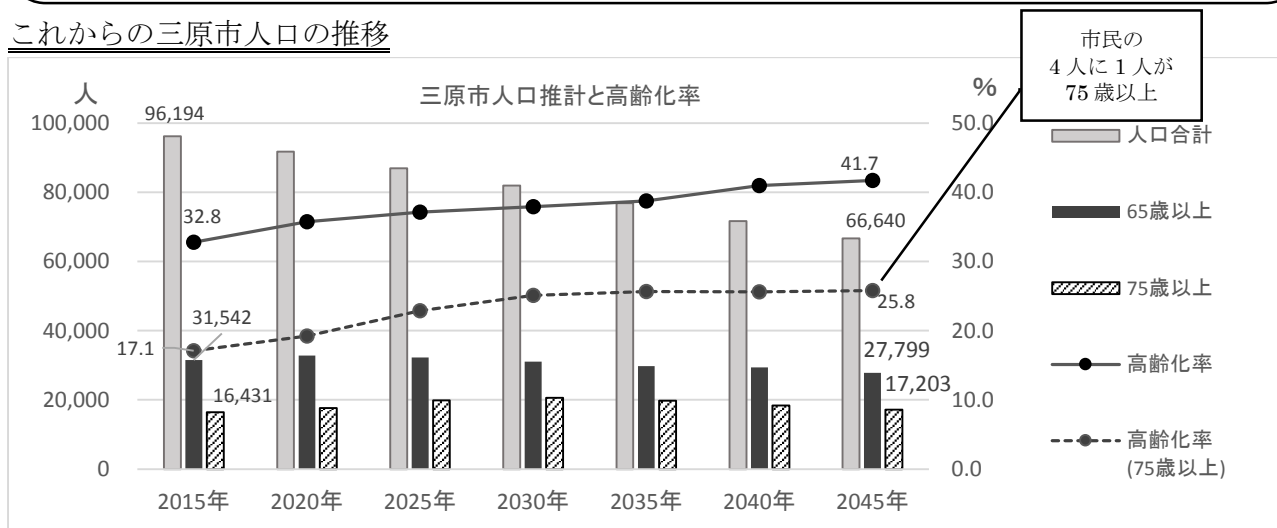
三原市 保健福祉部 高齢者福祉課 電話：0848-67-6055 FAX:0848-64-2130

事前資料

～アンケート回答前にご一読ください～

三原市では敬老会に対して、地域コミュニティの強化や高齢者の社会参加・外出機会のきっかけ、といった効果を期待して開催団体へ補助を行っています。しかし、敬老会の出席者は敬老事業対象者全体の30%前後で推移しており、費用面・地域への効果の面からも現行制度の見直しが必要だと考えております。

これからの三原市人口の推移

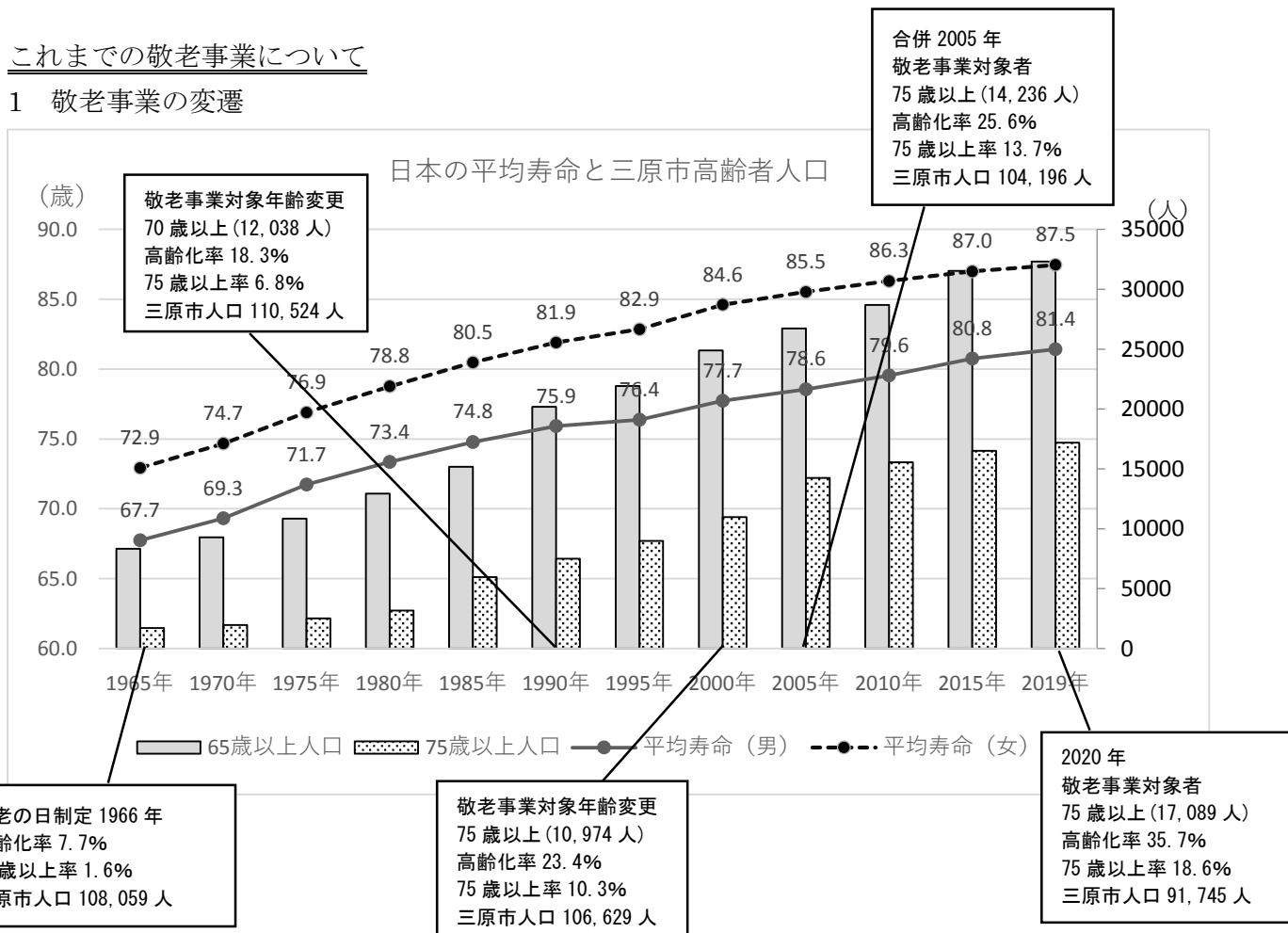


(国立社会保障・人口問題研究所将来「地域別男女5歳階級別人口」をもとにグラフ作成)

本市は、総人口は減少していきますが、敬老事業対象者でもある75歳以上の後期高齢者人口は、今後10年増加傾向にあり、高齢化率も上昇が続きます。

これまでの敬老事業について

1 敬老事業の変遷



2 補助金額推移（見込み）

	年間補助金額	三原市 75 歳以上人口	敬老会開催団体 (会出席者数)	記念品配布 団体
H17(2005)年度	34,467,723 円	14,236 人	129 団体 (5,396 人)	28 団体
H22(2010)年度	40,883,003 円	15,557 人	141 団体 (6,308 人)	32 団体
H27(2015)年度	42,244,858 円	16,504 人	141 団体 (5,473 人)	59 団体
H31(2019)年度	41,688,366 円	17,192 人	136 団体 (5,198 人)	68 団体
R7(2025)年度 〔見込み〕	48,240,365 円	19,894 人		

※合併時からの推移を見ると、人口は増加しているが敬老会出席者数は減少傾向、記念品配布のみの団体は増加傾向。

3 現行制度

補助対象：町内会等住民自治組織、地区社会福祉協議会、高齢者福祉施設など

補助金額：敬老会を実施 75 歳以上人数×2,600 円

記念品配布のみ 75 歳以上人数×2,000 円

趣 旨：高齢者に敬意を表し、高齢者の長寿を祝うとともに、敬老意識の高揚を図るため、敬老事業を実施する各種団体に補助金を交付。

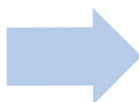
今後の敬老事業について

平均寿命や健康寿命の延伸、少子高齢化の進行、定年退職年齢の引き上げ、高齢となっても活躍できる社会づくりなど、社会環境が大きく変化するなかで、長寿を祝う事業も、対象や内容を時代と共に変化させていく必要があると考えております。

現行制度の趣旨にもあるように、「高齢者の長寿を祝い、敬老意識を持つ」ことは、地域社会で様々な人が共に生きていくために大切なことです。この趣旨を継続しつつも今後の敬老事業として、年 1 回の長寿のお祝いだけでなく、地域として見守りや健康づくりなど、高齢者福祉の充実に資する地域活動も補助する仕組みを検討しています。

これまでの敬老事業補助

敬老会の開催を補助



新しい敬老事業補助

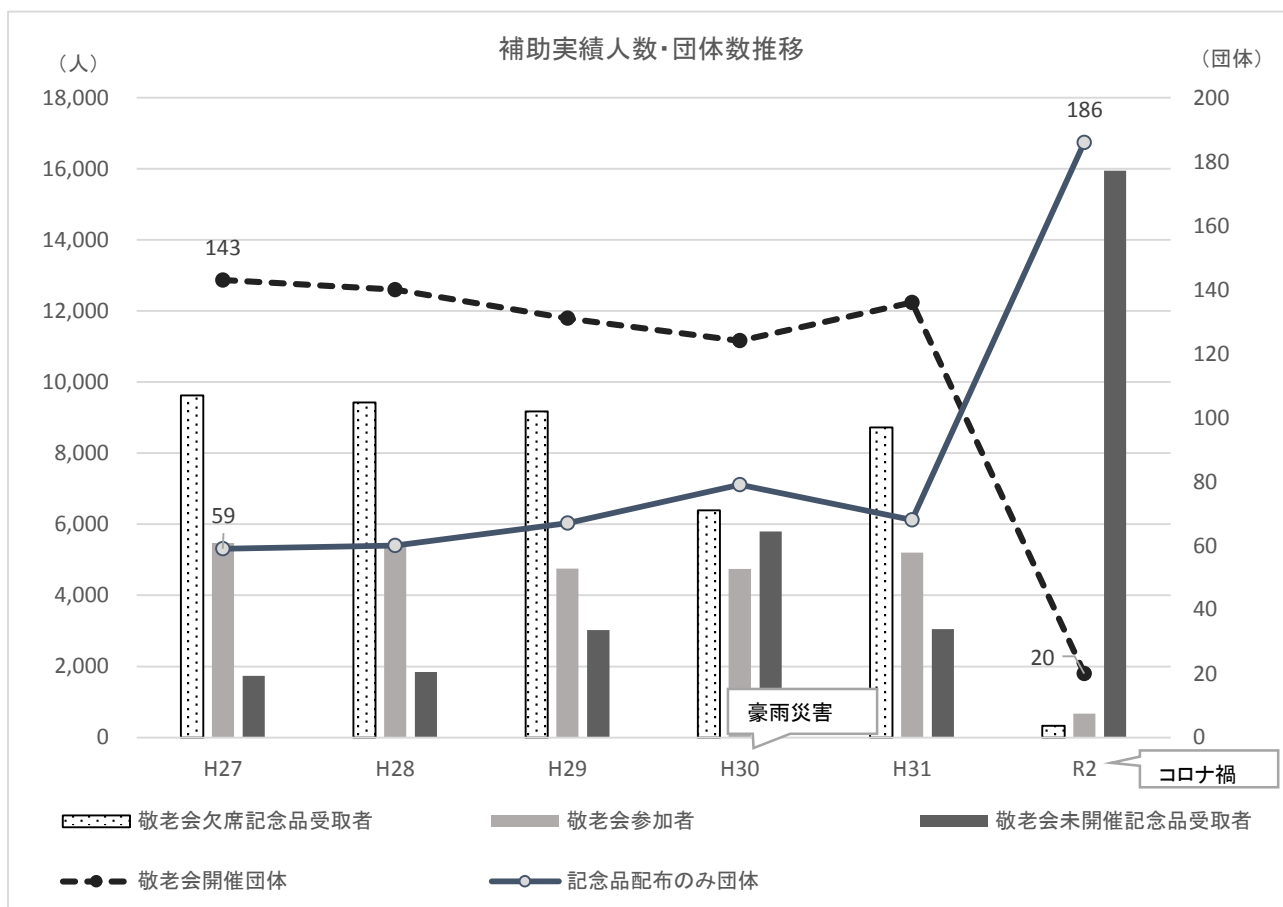
- ・従来の敬老会への補助
- ・地域が行う高齢者への取組

地域の実情に応じて幅広く活用できる仕組み

(参考 1) 県内他市の敬老事業を行う団体への支援状況

市	対象	補助内容
広島市		補助金無し
呉市	75 歳以上	500 円/人程度
竹原市	75 歳以上	500 円/人
尾道市	75 歳以上	1,500 円/人
福山市	75 歳以上	市と実施団体との共催
府中市	75 歳以上	社協委託
三次市	80 歳以上	1,500 円/人
庄原市	75 歳以上	1,220 円/人
大竹市	75 歳以上	1,400 円/人
東広島市	77 歳以上	2,600 円/人
安芸高田市	75 歳以上	1,400 円/人
江田島市	75 歳以上	1,550 円/人
廿日市市		自治会補助金の一部
平均値 1,353 円		中央値 1,400 円

(参考 2) 近年の敬老事業実績



ご回答にあたってのお願い



1. 事前資料をご一読の上、ご回答ください。
2. できる限りインターネットでの回答をお願いします。
3. 回答が「その他」の場合は、番号に○をつけ、()内に具体的にご記入ください。
4. 回答期日：令和4年3月25日まで

団体名 () 回答者氏名 ()

敬老会についてお聞きします

事前資料の通り、社会環境は大きく変化していますが、現在の敬老会についてあなたは
どう考えているかお聞かせください。

〔問1〕貴団体にて敬老事業（敬老会、記念品配付等）を実施していますか。

- 1 実施している
- 2 実施していない

〔問2〕現在の「高齢者に敬意を表し、長寿を祝う。敬老意識の高揚」を目的とする敬老
会についてどう思っていますか。（○は一つ）

- 1 目的の達成のために敬老会は必要 ⇒ 〔問2-1〕
- 2 敬老会以外の方法も検討すべき ⇒ 〔問2-3〕
- 3 敬老の事業はしなくてもよい ⇒ 〔問2-3〕

〔問2-1〕必要だと思う理由をお聞かせください。（複数回答可）

- 1 対象者が喜ぶから
- 2 皆が集まり顔を合わす場は必要だから
- 3 敬老の意識を共有できるから
- 4 他の団体が行っているから
- 5 これまでも行ってきたから
- 6 その他 ()

⇒ 〔問2-2〕

〔問2-2〕敬老会の出席者は減少傾向ですが、どのような対応をすべきだと思いますか。
（複数回答可）

- 1 町内会等でもっと出席を促す、周知を行う
- 2 敬老会の内容を魅力あるものにする
- 3 参加したくないものは仕方ない、現状維持
- 4 その他 ()

⇒ 〔問3〕

- 1 実施団体の負担が大きい
- 2 敬老会に出席する人が減少している
- 3 担い手がない
- 4 他の事業にお金を使うべき
- 5 敬老会を実施する必要性を感じない
- 6 その他（



〔問 3〕

〔問 3〕あなたは補助金を敬老事業以外の高齢者福祉の用途にも使えるようにすることに
 ついてどう思いますか。(1, 2, 3 から一つ選んで○)

- 1 敬老事業以外の高齢者福祉の用途にも使えるようにして欲しい
→どのような補助メニューが必要だと思いますか

(見守り，健康づくり（体操），世代間交流，防災，認知症などご自由にお書きください）

- ## 2 現行がよい

(現行制度を変更したくない理由がありましたらお書きください)

3 その他

現行の敬老事業補助金制度についてお聞きます

事前資料の通り、今後も敬老事業対象者は増加するため、補助金も増加が見込まれます。三原市には、まちづくりや子育て支援など様々な課題がありますが、市の予算には限りがあるため、増加し続ける補助事業の見直しは必要です。

対象年齢：75歳以上

会を開催した場合：一人当たり 2,600 円

記念品配布のみ：一人当たり 2,000 円

〔問 4〕事業内容を見直すにせよ、しないにせよ補助金の基準はどのように変更するのがよいと思いますか。(○は1つ)

- 1 現状のままだがよい
- 2 対象年齢を引き上げ、一人当たりの補助単価は今のまま
- 3 対象年齢は今のまま、一人当たりの補助単価を引き下げる
- 4 対象年齢を引き上げ、一人当たりの補助単価も引き下げる
- 5 段階的に減額し、将来的には廃止もやむを得ない
- 6 早期に廃止してもよい

2を選んだ方は〔問 5〕⇒〔問 7〕

3を選んだ方は〔問 6〕⇒〔問 7〕

4を選んだ方は〔問 5〕⇒〔問 6〕⇒〔問 7〕

1, 5, 6を選んだ方は〔問 7〕をご回答ください

〔問 5〕あなたは敬老事業の対象年齢は、何歳くらいが適当だと思いますか。(○は1つ)

- 1 80 歳以上
- 2 85 歳以上
- 3 90 歳以上
- 4 95 歳以上
- 5 その他 ()

〔問6〕あなたは補助金額について、一人当たり何円くらいが適当だと思いますか。

(○は一つ)

- 1 500 円
- 2 1,000 円
- 3 1,500 円
- 4 2,000 円
- 5 その他 ()

〔問7〕「敬老事業」についてのご意見、ご要望などございましたら、ご自由にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

※アンケートについて、不明な点などがございましたら、下記までお問い合わせください。

三原市役所 保健福祉部 高齢者福祉課 地域福祉係

電話：0848-67-6055 FAX:0848-64-2130

回答は、令和4年3月25日（金）までをお願いいたします。